

給水支援に対する感謝状贈呈



市 は、今夏の渇水対策において、陸上自衛隊竹松駐屯地からの給水支援に対し、松本市長が、佐藤真竹駐屯地司令へ感謝状を贈呈しました。

この夏の少雨により枯渇していた農業用水のため池など市内6か所に、緊急的に駐屯地内の防火用水から、のべ502.8トンの給水を実施しました。

今回の迅速な対応により、農作物などへの被害を未然に防ぐことができたことに、市長は感謝の意を表しました。

10/1

竹松駐屯地の支援に感謝の意

第3回新幹線新大村駅(仮称)周辺地域まちづくり計画策定委員会



新 幹線新大村駅(仮称)周辺地域のまちづくりを考えるための「第3回まちづくり計画策定委員会」を、市コミセンで行いました。

委員会では、新大村駅(仮称)から車両基地周辺までの「ゾーン設定」や、新大村駅周辺ゾーンの整備イメージ(案)を基に「機能配置」などについて意見交換が行われました。今後、新幹線開業に関する認知度などをアンケート調査で把握していくことにしています。

委員会の様子は、般公開し、どなたでも傍聴することができま。次回(第4回)は、12月4日に開催する予定です。

10/4

まちづくりについて意見交換

大村ポートルース場スタンド棟等建設工事起工式



大 村ポートルース場の新スタンド棟建設の本格的な工事着工にあたり、起工式をポートルース場内で行いました。

起工式には、松本市長をはじめ、地元選出県議会議員、市議会議員、工事やポートルース関係者など約60人が出席し、工事期間中の安全を祈願しました。

新スタンドは、環境やユニバーサルデザインに配慮し、規模は縮小するものの、食堂やイベントホールなども整備し、付加価値の高い施設となります。平成27年3月末にオープンする予定です。完成するまでは、仮設スタンドで営業します。

10/7

工事中の安全を祈願

第五次行政改革平成24年度実績報告

【今後の取り組み】

初年度に引き続き取り組みを実施した結果、2年連続で目標効果額を上回り、2か年の合計実績額は、5億3,902万円となり、5年間の目標効果額の約半分に到達しました。

しかし、ごみの減量化の推進など計画目標に到達していない項目もありますので、市民の皆さまのご協

市 では平成23年度から27年度までの5年間を計画期間として第五次行政改革に取り組んでいます。

【3億7,531万円の効果額を達成】

2年目となる平成24年度は、取り組みを計画している全43項目のうち36の項目について取り組みました。効果額については、市税などの収納率が向上したこともあり、当初目標の約1.5倍の約3億7,531万円の効果額を達成しました。

第五次行政改革平成24年度の実績を報告します

【平成24年度の目標効果額達成状況】

第五次行政改革の基本目標	取組状況		効果額(千円)		
	全項目数	実施項目数	目標額	効果額	達成率
1.健全な財政運営	17	15	237,846	354,155	148.9%
2.行政経営システムの確立	15	14	16,995	20,695	121.8%
3.市民との協働型市政の推進	5	2	469	469	100.0%
4.組織力・職員力の向上	6	5	-	-	-
合計	43	36	255,310	375,319	147.0%

力もお願いしながら、引き続き目標達成に向けて取り組みを進めます。

※実績報告書は、各住民センターに配置しているほか、市のホームページでもご覧いただけます。

■行革推進室(内線207)